

当院で卵巣・卵管摘出術、卵巣癌の手術を受けられた方およびその ご家族の方へ

— 「卵巣癌発症における RNA 編集シグネチャーの解明、新規診断・標的の探索」

へご協力をお願い—

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院 前田 嘉信

研究責任者：岡山大学病院 産科婦人科 岡本 和浩

1) 研究の背景および目的

卵巣癌は女性におこる癌の中でも早期発見が難しく、治りにくい癌の一つです。卵巣癌のリスクとしては BRCA という遺伝子の変化が知られていますが、この遺伝子に変化がない人でも卵巣癌になることは多く、卵巣癌の発症のメカニズムに関してはまだよく分かっていないのが現状です。

近年の研究で、細胞の働きを調整する仕組みの一つである「RNA 編集」というメカニズムが注目されていますが、卵巣癌の発症の過程でこの RNA 編集がどのように関わっているのかは、まだほとんど分かっていません。

この研究の目的は、卵巣癌の発症への RNA 編集の関わり・役割を明らかにし、卵巣癌の早期発見や新しい治療法の発見に寄与することを目指します。

2) 研究対象者

この研究では 2020 年 1 月 1 日から 2025 年 9 月 30 日までに岡山大学病院で卵巣・卵管摘出、卵巣癌に対する手術を受けられた方 100 名を対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2029 年 3 月 31 日

試料・情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から 1 週間後

4) 研究方法

研究対象者の方の診療情報及び岡山大学病院の病理部に保存されている手術（生検を含む）検体の残余組織を用いて RNA やタンパク質、代謝物などを調べます。

5) 使用する試料

この研究に使用する試料として、上記組織を使わせていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除して使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

6) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないよう

プライバシーの保護には細心の注意を払います。

年齢、診断名、病期分類、病巣の分布（CT、MRI、FDG-PET 検査）、家族歴、遺伝子バリエーション、相同組み換え修復欠損の状態、治療方法、治療効果、予後、合併症、治療のために過去に行われた血液検査結果。

7) 試料・情報の保存

取得した試料・データは、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山大学病院産婦人科医局内でアクセス制限のかかったパスワード付きの安全な環境に保管します。その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。

保存期間終了後には、規程に従い試料・データを適切に廃棄・削除します。

8) 二次利用

この研究で得られた試料・情報は、将来、卵巣癌の予後因子を解明することを目的とする研究のために用いる可能性があります。新たな研究が計画され、今回の研究で得られた試料・情報を研究に用いる場合には、改めて研究計画書を倫理審査委員会に提出し、承認を受けます。承認された場合、ホームページでの研究の公開（<http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/ethics/koukai/>）を行うか、必要に応じて、あらためて研究への同意について確認させていただきます。

9) 研究資金と利益相反

この研究は、岡山大学病院の運営費交付金と科学研究費助成事業（科研費）の資金を用いて実施します。この研究全体の利益相反はなく、この研究の研究者は、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申告し、その審査と承認を得ます。

私たちはこの研究によって特許を得る可能性があります。ただし、その権利は岡山大学に帰属します。研究対象者の方には帰属しません。また、私たちはこの研究によって、企業からの寄付などの経済的利益を得る可能性があります。この利益は岡山大学に帰属し、個人には帰属しません。

10) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院 産科婦人科

氏名：岡本和浩

電話：086-235-7320（平日：9時00分～17時00分）